

中津市議会議員 大塚 正俊

まちづくり 通信

発行；中津市議会議員 大塚 正俊 中津市新大塚町 384 Tel・Fax 0979-22-6972
 携帯 090-2508-7959 E-mail masatoshi@m-ohtsuka.com
 URL (ホームページ) <http://www.m-ohtsuka.com/>



“地球温暖化防止へ行動を”

「今年の夏の暑さは過去最高です」。毎年のようにニュースで伝えられる言葉です。

識者によれば「現状の世界の対策ペースで、2100 年ごろまでに 44℃くらいはあり得る。もっと高くなる可能性もないわけではない。さらに、世界の温室効果ガスの排出量を実質ゼロまで減らさないと地球温暖化は止まらない。」と温暖化対策の重要性を強調しています。

地球温暖化を食い止めるため、今を生きる私たちが生活のあり方を見直したり、話し合ったり、社会のシステムをどうしたらよいかを考え、解決に向けて力を尽くすことが大切だと考えます。



2100年未来の天気予報（環境省）

中津市議会議員 大塚 正俊

■令和6年第3回（9月）定例市議会で決まったこと。【抜粋】。

令和6年第3回定例市議会（9月議会）は、9月2日から27日の26日間開催されました。令和5年度一般会計決算の認定等決算議案10件、令和6年度一般会計補正予算等の予算議案5件、条例議案6件、その他議案4件、報告案件6件、意見書1件の計32件が上程され、決算議案を除き原案どおり可決しました。なお、決算議案10件は9月30日から10月4日の間審査され、12月議会で採決が行われます。

1. 令和6年度一般会計補正予算（第3号）；補正額 9億8,828万円
 （補正後予算額 475億5,373万円）

《新規・拡充事業（抜粋）》

□学校給食提供支援補助金事業（物価高騰支援分）

；1,993万円

- ・食材費の物価高騰を受け、学校給食会計の運営に影響が生じているため、給食費の値上げを回避するため同会計への支援を増額する。
- ・補正後予算額；7,274万円



地産地消夏野菜カレー

□水産物流通改善支援補助金事業；360万円

- ・燃油価格高騰の影響を受けている漁業関係者に対し、操業にかかる燃料代を支援する。
- ・対象期間：R6.10～R7.3
- ・対象者；42名×6ヶ月
- ・補助率；1/4

□公共施設等整備基金積立金事業；4,886万円

- ・公共施設の老朽化に伴う整備・更新等のため、令和5年度市営駐車場の収益、土地売却収入を原資として、公共施設等整備基金へ積立を行う。
- ・補正後基金残高見込額：13億937万円

□韓国晋州市交流事業；134万円

- ・友好増進のための相互交流協約を締結している韓国晋州市（チンジュ市）への訪問に要する経費
- ・市長、議長他10名分



相互交流協約締結式

□戸籍システム改修；578万円（内国庫支出金；177万円）

- ・改正戸籍法の成立に伴い、住民票等に氏名の振り仮名を記載し、マイナンバーカードへの氏名の振り仮名及びローマ字表記等を行うため戸籍システムの改修等を行う。

□ケアプランデータ連携システム利活用促進事業；850万円（内県補助金；850万円）

- ・居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所間でのケアプランデータの連携をシステム上で行えるよう、導入・活用の支援を行う。

□放課後児童健全育成事業；3,598万円（内国庫支出金+県補助金；2,398万円）

- ・常勤職員を2名以上配置する放課後児童クラブについて、国庫補助の基準額が増額となったため、放課後児童クラブの運営委託料を増額（対象：19クラブ）



和傘工房「朱夏」の和傘

□なかつ6次産業創生事業；186万円

- ・6次産業推奨品への補助件数増による増額
- ・当初予算見込4件→実績見込8件

□九州・中津ブランド推進事業；586万円

- ・これまでの「なかつ6次産業推奨品制度」から、対象品目を1次産品や食品以外の加工品に拡大した新たな認証制度を創設し、市の産品等の魅力を効果的に発信し、知名度向上や販路拡大を図るとともに、中津市のブランド力向上を図る

- ・九州・中津ブランド推進補助金 340万円
- ・九州・中津ブランド推進協議会運営補助金 246万円

□中津玖珠日本遺産推進協議会補助金；601万円（内国庫支出金等；301万円）

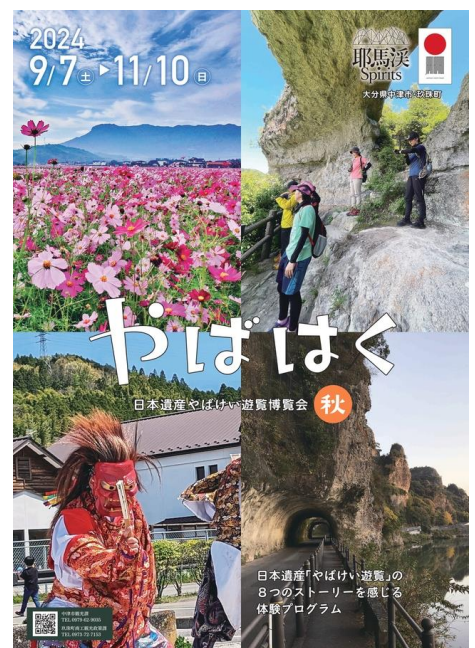
- ・文化庁等の補助事業の採択を受け、中津玖珠日本遺産推進協議会への補助金を増額

①日本遺産魅力増進事業（文化庁）

- ・ウェルネスツーリズムをテーマとした「やばはく」の新しい体験プログラムの造成
- ・事業費：468万円

②日本遺産周遊体験ツーリズム事業（日本観光振興協会）

- ・公共交通等を利用した観光周遊ルート構築
- ・事業費 R6年度：134万円（R7：795万円）



□クルーズ船歓迎事業；189万円

- ・10月26日に寄港予定の「にっぽん丸」の歓迎イベント等に要する経費
- ・会場費（設営・警備）、シャトルバス運転委託他

□子ども用中津城下再生古地図活用事業；43万円（内寄付金；20万円）

- ・青少年育成を目的とした寄附金を活用し、令和6年4月に中津市が公開した「まち歩きマップ 一福澤諭吉が生きた幕末の中津を歩こうー」の子ども版を製作する。

□新共同調理場整備事業；3億347万円

- ・新共同調理場整備運営事業受注者選定委員会の経費（35万円）
- ・用地取得費（3億313万円）
- ・取得面積；14,005.37㎡（永添公共用地）



デジタル版まち歩きマップ（子ども版）

《令和6年梅雨前線豪雨に係る災害復旧事業（抜粋）》

□農地及び農業用施設災害復旧事業；6,178万円（内県補助金；2,745万円）

- ・栃木地区（耶馬溪）、屋形川地区（山国）など70箇所

□林業用施設災害復旧事業；4,180万円（内県補助金；1,300万円）

- ・宇治藤原線（山国）など16路線（30箇所）

□道路災害復旧事業；5,490万円

- ・奥畑地区（耶馬溪）など30箇所

□河川堤防災害復旧事業；1億1,950万円（内国庫補助金；4,369万円）

- ・迫川（三光）、坂山川（耶馬溪）、行司平川・茸川（山国）



林道宇治藤原線の被災状況

2. 条例の一部改正（抜粋）

□山国バス事業の設置等に関する条例の一部改正

- ・定時定路線の山国バスをデマンド運行に変更し、利便性向上や利用客の拡大を図る。
- ※デマンド運行は、利用者からの事前の要望（予約）に応じて、どのルートで運行するか（どの停留所を経由するか）を決めるタイプ。（乗降車場所が決められている。）
- ・乗車料金；100円⇒200円（1回） ・令和6年10月より運行開始

□中津市民病院及び小児救急センター使用料及び手数料条例の一部改正

- ・妊婦等が抱える不安の解消を図るために実施する児の出生前遺伝学的検査及びカウンセリングに伴う新たな料金を設定する。
- ・非侵襲性出生前遺伝学的検査(以下「NIPT」という。)に係る検査料(手技料等を含む。)1回につき110,000円、NIPTに伴うカウンセリング料1回につき5,500円



中津市民病院の新生児集中治療施設（NICU）

- ・NIPT検査により、ダウン症(21トリソミー)、18トリソミー、13トリソミーの3つについて、病気がある可能性を調べます。（令和6年10月1日施行）

□葬斎場及び火葬場の設置及び管理に関する条例の一部改正

- ・施設の老朽化に伴い、現在供用を停止している山国地区火葬場（常光苑）を廃止する。

□学びの里なかつ推進宣言条例の制定

- ・未来に向けて人とまちが発展する「学びの里なかつ」を目指し、「学び」をキーワードとしたまちづくりを進める。

3. 財産の取得

- ・取得する物 消防団小型動力ポンプ付軽積載車 4台
- ・取得価格；29,436,000円
- ・配備先；本耶馬溪町12分団、耶馬溪町5分団
 ・11分団・15分団
- ・仕様：小型軽バン、排気量660CC、オートマ4WD



小型動力ポンプ付軽積載車

4. 意見書

- ・自動車関係諸税等の抜本的見直しを求める意見書【採択】

9月議会の一般質問の概要

1. まったなしの災害対策

- ①酷暑における大規模停電への備え ②災害時助け合い、住民支え合いマップづくり
- ③災害時等における行政手続の支援

2. 不滅の福澤プロジェクトの成果と今後の取り組み

- ①取り組みの成果と今後の取り組み ②福澤先生の生誕の日を記念日に

3. 合併20周年、市制100周年に向けて

- ①合併による効果、問題点と課題
- ②合併20周年の検証を
- ③市制100周年に向けた検討委員会の設置
- ④新中津市史の編さん

4. 道路、水路の管理について

- ①市道、農道、里道、水路敷の草刈り
- ②要望書の対応



1. まったなしの災害対策（抜粋）

（1）酷暑における大規模停電への備え

〔情勢〕 8月8日の日向灘地震では宮崎県内で20戸が停電、台風10号では九州電力管内で最大約264,720戸（8月29日午前11時時点）が停電しました。

猛暑日や熱中症警戒アラートの発令が続いた今年の7月、8月、エアコンなくして日常生活が送れない酷暑の夏となりました。

＜質問＞まず、停電が発生してもエアコンが使用できる避難所と収容人数について伺います。

【答弁】停電時にも空調設備が使用可能な避難所は、市の指定緊急避難場所43施設のうち、中津東体育館・禅海スポーツセンター・やまくにスポーツパーク体育館の3施設のみとなっています。

次に、これら3施設の想定収容人数は合計1,124人であり、全体の想定収容人数(10,574人)に対する比率は、約10.6%となっています。

＜質問＞大阪府寝屋川市の中学校の体育館には、停電時でも動かせるエアコンが取り付けられています。避難所となる小中学校の体育館等にガス発電施設やガス空調設備の整備を早急に実施すべき時期に来ていると考えますが如何ですか。



寝屋川市中学校ガス空調設備

【答弁】近年の猛暑などの状況から、避難所における衛生環境にも配慮が必要であることは、認識しています。学校体育館の空調設備については、国、県の制度、災害リスクなどを総合的に勘案して考える必要があると考えています。

(2) 災害時助け合い、住民支え合いマップづくり

〔情勢〕 令和3年5月の災害対策基本法の一部改正により、「個別避難計画」の作成が市町村の努力義務とされ、中津市では避難行動要支援者に対する個別避難計画の策定が進められています。

＜質問＞そこで、現段階における避難行動要支援者数と策定済の個別避難計画数の状況について伺います。

【答弁】市の避難行動要支援者名簿台帳には、2,396人が登録され、現在計画作成済人数は141人となっています。

＜質問＞避難行動要支援者は、特定な要件を満たす方が対象で、要件を満たさないひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯等は含まれていません。

長野県飯田市では、「災害時助け合い・住民支え合いマップ」を作成し、災害時に要支援者の安否確認、避難や支援を迅速に行うための手段として活用しています。

そこで、自主防災会等で手軽に作成が可能な「災害時助け合い・住民支え合いマップ」作りを推進し、防災会への支援、協力ができないか伺います。



飯田市「災害時助け合い・住民支え合いマップ」

【答弁】災害時に自力で避難することが難しい高齢者等が、災害発生時に安全に避難できるように、その方々がどこに住んでいるのかを、地域で共有するためのマップの作成に取り組んでいる自主防災組織もあります。

まずは、そのような好事例を、他の自主防災組織にも周知を図り、地域での防災活動の新たな取組に繋げていけるよう、引き続き支援を行っていきます。

(3) 災害時等における行政手続の支援

〔情勢〕 災害時等において被災者の生活再建、復旧及び復興のために各種支援策が充実されてきています。しかし、市民が公的支援制度を活用する場合には、さまざまな行政手続が必要となり、手続きに不馴れな方にとっては大きな負担となります。

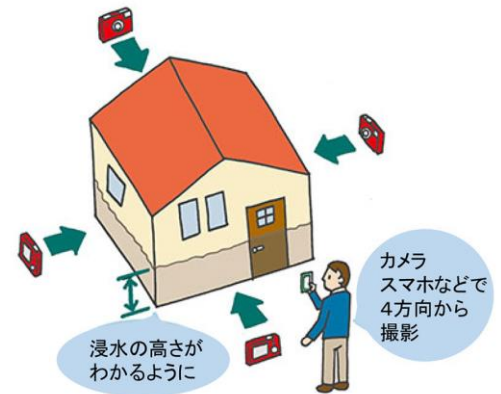
＜質問＞東京都町田市では、東京都行政書士会町田支部と「災害時等における行政手続の支援活動に関する協定」を締結し、災害時等に市民が行う行政手続を支援しています。

中津市も、行政書士会に協力要請を行い、行政手続の支援を充実すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】大規模災害発生時は、多くの方が被災することで、相談件数が増えるとともに、窓口まで来ることが困難な方も多数いらっしゃる考えられます。

このことから、職員が被災者宅に業務で使用するタブレットPCを持参し、その場で罹災証明の作成を行うといった、防災DXの取り組みを進めているところです。

まずは、市内部の体制をしっかりと構築していきたいと考えます。そのうえで、外部団体への協力要請について、研究していきます。



罹災証明の写真の撮り方

2. 不滅の福澤プロジェクトの成果と今後の取り組み

〔情勢〕令和3年11月30日、不滅の福澤プロジェクト推進委員会が発足し、5つの柱にそった各事業が展開され、プロジェクトは令和6年度末をもって終了となっています。

(1) 福澤先生の生誕の日を記念日に

＜質問＞日本全国で一律で定められている祝日のほか、各都道府県や市区町村には条例で指定されている記念日（横浜市、横須賀市など）があり、都道府県や市区町村によっては公立の学校が休日となっているところもあります。

福澤先生の生誕の日（1月10日）を中津市の記念日として定め、公立学校を休校として不滅の福澤プロジェクトを市内各所で集中して実施し、顕彰する日としてはどうかと考えますが如何ですか。

【答弁】市では、毎年2月3日の福澤先生の命日にあわせて、先生を偲びその遺徳を顕彰するため法要や記念講演会、近郊小・中学校書写展、諭吉かるた大会、全国高等学校弁論大会などの記念事業を、慶應義塾をはじめ様々な主体と連携しながら実施してきました。

福澤先生の命日にあわせて実施するこれらの記念事業も福澤精神を次世代へと引き継ぐ学びのひとつと位置づけ、継続していきたいと考えています。



3. 合併20周年、市制100周年に向けて

(1) 新中津市史の編さん

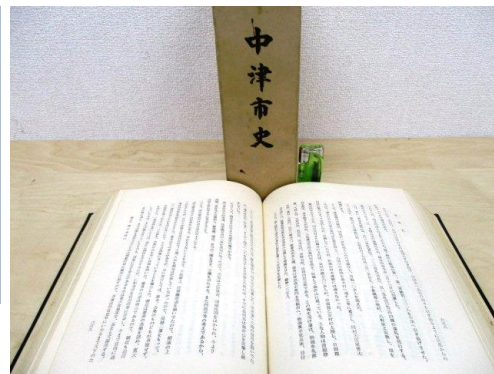
〔情勢〕2005年（平成17年）、中津市、三光村、本耶馬溪町、耶馬溪町、山国町の1市3町1村が合併し、来年3月1日で20年となります。また、1929年（昭和4年）に中津市制が施行され、2029年4月20日で100周年を迎えます。

現在の中津市史は、昭和40年5月に合併30周年記念、市制30周年記念として発行され、既に59年が経過しています。合併後の新市エリアを網羅する中津市史は、昭和2年に発行され、昭和47年に復刻版が出た「下毛郡誌」しかありません。

＜質問＞新中津市史の編さんでは、旧下毛地域の合冊と約70年間分の歴史資料等を追加しなければならないため、10年以上の期間が必要となるかもしれません。

そこで、今議会で、合併20周年、市制100周年に向けて、新中津市史の編さんに着手することを明言していただきたいと思いますが如何ですか。

【答弁】歴史を考証し記録することの重要性は十分に承知しており、市史の編さんに向けて、各分野の史料、データも随時蓄積されています。これらをしかるべき時期に取りまとめるため、その範囲や公開の時期、形式などについて、デジタル活用など時代に即した形や手法についても考慮しつつ、検討を進めていきます。



昭和40年発刊の旧中津市史

4. 道路、水路の管理について

(1) 市道、農道、里道、水路敷の草刈り

＜質問＞高齢化や担い手不足などにより、地域で実施する市道、農道、里道、水路敷の草刈りが課題となっています。これまでは地元で草刈りをしてきましたが、それも限界になりつつあります。

そこで、市道、農道、里道、水路敷の維持管理の方針を見直し、草刈り等に必要な予算を確保すべきと考えますが如何ですか。

【答弁】市道については、維持管理に必要な予算を確保し、適切な管理に努めていくとともに、地元役員と協議を行いながら、通行に支障をきたさないよう対応していきます。

里道については、引き続き地元での草刈りをお願いしていきます。

農道、水路については、中山間地域等直接支払制度や多面的機能支払交付金事業を積極的に活用して頂くことで、草刈り作業の委託なども可能になり、支援を受けられると考えています。



新大塚町自治会で草刈りしている市道

(2) 要望書の対応

＜質問＞毎年、地元から道路や水路等の新設、改良等の要望書が市に提出されていると思います。「要望書を提出しても回答がなく、いつやってくれるのか、やってももらえないのか良く分からない。」とのご指摘をいただきました。

なぜ、市は回答書を地元に戻すことをしないのか。地元としても、工事に伴う地元負担金の確保等の準備があるため、今後は何らかの回答をすべきと考えますが如何ですか。

【答弁】要望事項の事業実施にあたっては、予算規模や施工内容の技術的な問題など、実現が困難又は事前調整に時間がかかる場合や中長期的な概算要求を踏まえ、その時々を経済情勢等も考慮の上で、実施時期を決めています。

すぐに事業実施されるとは限りませんので、不確実なまま回答するよりは、その都度、要望者に対して情報共有を図り、進捗管理を双方で行うことが適切かと考えています。事業の実施時期が決まれば、地元にお知らせをして事業実施に向けて協議を進めているところです。

活動日誌 主な活動の一部をご紹介します。

月日	曜日	活 動 内 容
7月2日	(火)	耶馬トピア新そば体験
7月3日	(水)	自治研センター理事会、会派打合せ
7月4日	(木)	防災井戸登録水質検査
7月5日	(金)	中津南高同窓会総会・懇親会
7月9日	(火)	会派先進地視察(11日まで、北海道東神楽町、東川町、札幌市)
7月13日	(土)	北部校区なぎさサロン役員会
7月14日	(日)	新大塚町自治会役員会
7月15日	(月)	中津市防災士協議会総会
7月16日	(火)	総務企画消防委員協議会傍聴
7月20日	(土)	北部校区なぎさサロン、耶馬溪町若宮神社祇園、夏休みラジオ体操初日
7月22日	(月)	産業建設消防委員協議会、人口減少対策要請書提出、会派打合せ
7月25日	(木)	北里柴三郎記念館現地調査
7月26日	(金)	自治研究大分県集会(27日まで、日田市)
7月28日	(日)	新大塚町老人憩いの家草刈り作業
7月30日	(火)	会派会長会、産業建設消防委員会正・副委員長事前協議
7月31日	(水)	市町村アカデミー研修会(2日まで、呉市、尾道市、松山市)
8月4日	(日)	県政市政報告会in和田、今津
8月7日	(水)	会派会長会、会派打合せ
8月8日	(木)	新大塚町放送設備改修工事立会い
8月9日	(金)	8・9反核平和集会、建築士会中津支部役員会
8月11日	(日)	新大塚町納涼盆踊り大会練習
8月13日	(火)	初盆家庭参り
8月14日	(水)	新大塚町納涼盆踊り大会
8月16日	(金)	6月議会一般質問通告書提出
8月17日	(土)	北部校区なぎさサロン
8月19日	(月)	自治労県本部自治体議員連合会議
8月20日	(火)	産業建設消防委員会、北部公民館祭り企画委員会、議員ソフトボール練習
8月21日	(水)	会派打合せ、議員ソフトボール練習試合、農家民泊みどりさん家稲刈り体験
8月22日	(木)	農家民泊みどりさん家稲刈り体験
8月23日	(金)	9月議会招集、議案発送、一般質問執行部との打合せ
8月24日	(土)	県民体育大会議員ソフトボール(25日まで、3位入賞)
8月25日	(日)	鶴市花傘鉾祭り直会、夏休みラジオ体操最終日
8月28日	(水)	議会運営委員会、会派会長会
8月31日	(土)	耶馬溪町千本つきフェスタ
9月2日	(月)	9月議会開会、県政市政対策会議、議員研修会「政治倫理について」
9月4日	(水)	蛸瀬川左岸表法面の補修要望書提出、議員リレー練習
9月6日	(金)	9月議会代表質問、執行部ヒアリング(地域公共交通)
9月7日	(土)	県民体育大会議員400mリレー(5位入賞)、新大塚町自治会役員会
9月9日	(月)	9月議会一般質問(1日目)
9月10日	(火)	9月議会一般質問(2日目)
9月11日	(水)	9月議会一般質問(3日目)、議会運営委員会
9月15日	(日)	新大塚町長寿をともに祝う会、新大塚町防犯パトロール
9月17日	(火)	9月議会議案質疑、会派打合せ
9月18日	(水)	産業建設消防委員会、明蓮寺臨時総代会
9月19日	(木)	教育厚生委員会傍聴
9月20日	(金)	総務企画環境委員会傍聴
9月21日	(土)	北部校区なぎさサロン
9月23日	(月)	明蓮寺秋彼岸法要
9月25日	(水)	9月議会自由討議
9月27日	(金)	9月議会最終日、議会運営委員会
9月29日	(日)	地元八社神社清掃・秋祭り打合せ
9月30日	(月)	令和5年度決算審査(10月3日まで)



夏休みラジオ体操



自治研究大分県集会



県政市政報告会



農家民泊稲刈り体験



県体議員リレー



長寿を共に祝う会

◆活動報告は、ホームページに、詳しく掲載しています。

<http://www.m-ohtsuka.com/> 又は大塚正俊ツイッターアカウントで検索して下さい。



ホームページ
QRコード

編集後記(ひとりごと) 震災からの復興に向けて進んでいた石川県・能登半島が再び甚大な被害に見舞われました。記録的な大雨により、各地で河川の氾濫や土砂崩れが発生。被災された皆様方にお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧復興を祈念します。(まさとし)